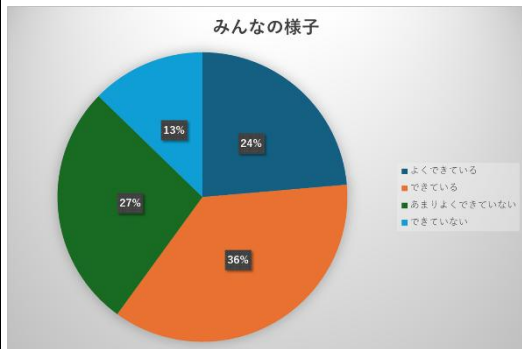




笑顔いっぱい 学びいっぱい 元気いっぱい みんな大好き桜小

学校教育アンケートへのご協力ありがとうございました。

過日実施した「学校教育アンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケートの結果を後日、ホームページ上に公開しますので、ご覧ください。1月末のお話朝会ではアンケートの結果を用いて、子供たちと以下の2点について一緒に振り返りをしました。※▲は、アンケートの記述から



(1) 子供たちは、あいさつができていますか？

- ▲旗当番の時、あいさつをしてくれる子が少ない。
- ▲こちらから声をかけても、あいさつはない。
- ▲自分の子もあいさつができない。
- ▲高学年の子があいさつしてくれません。

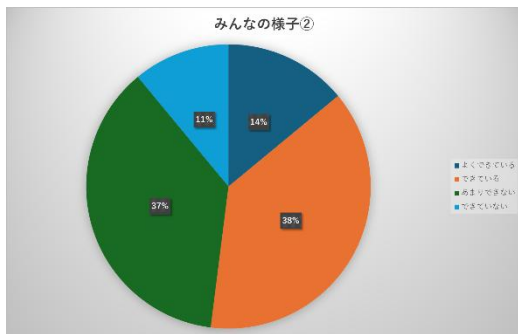
<この結果から、あいさつの良さを考える>

- 1年) 元気が出る。
- 2年) うれしくて元気になる。仲が深まる。気持ちがいい。

- 3年) お互いに気持ちがいい。
- 4年) 不審者かどうか確かめることができる。明るい気持ちになる。元気が出る。
- 5年) 仲良くなる。自分も相手も気持ちよくなる。助けてもらえる関係ができる。
- 6年) 互いにいい気持ち。不審者を見極める。礼儀。地域の輪が広がる。
- おはぽな) 嬉しい気持ちになる。元気が出る。相手が元気かわかる。相手が喜ぶ。

<まとめ>

- ①なかよくなれる
 - ②集中力・気持ちが高まる
 - ③ストレスがへる
- 自分と相手に効果がある。周りの人も笑顔になれる。



(2) 子供たちは、やさしい言葉づかいができていますか？

- ▲仲のいい友達に対して、言葉が強くなっている。誰に対してもやさしい言葉づかいをしてほしい。
- ▲相手を傷つける言葉や態度をとっている子がいる。
- ▲言葉づかいが悪いことに気づいていない。
- ▲一度言ってしまった言葉は簡単には取り消せない。それを知ってほしい。
- ▲友達の悪口ばかり言っている。その言葉がきたない。

<この結果から、言葉の持つ力を考える>

- 1年) 頑張る力、やさしくなる力、笑顔にする力、元気になる力、心を強くする力
- 2年) 相手を楽しくさせる、嬉しくさせる。仲良くなる力、
- 3年) 相手の気持ちに影響を与える。
- 4年) 相手を喜ばせることも泣かせることもできる。励ますことも暴力になることもある。人の気持ちを変える力。
- 5年) 人を動かす力、人生を変える力、気持ちと伝える力、仲良くなれる力
- 6年) 傷つける力、悲しませる力、励まし喜ばせる力、人をポジティブにもネガティブにもできる。
- おはぽな) 気持ちがいい、力が湧く、仲良くなれる。傷つくこともある。

<まとめ>

- ①人の心を動かす力、世界も変える。
- ②「言葉は刃物よりも鋭い」
- ③人を励まし、勇気づける力

2月 主な行事	※詳しくは学年だよりをご覧ください
4日(水)おはぽな校外学習 5日(木)委員会活動 6日(金)社会科見学4年 12日(木)クラブ活動	18日(水)授業参観・懇談会1, 4年, 特 19日(木)授業参観・懇談会2, 6年 20日(金)授業参観・懇談会3, 5年 26日(木)クラブ活動

<6年生 家庭科の授業の中から・・・>

6年生の家庭科では「共に生きる地域での生活」という学習があります。この学習の目標は、家庭生活が地域の人々とかわりをもちながら成り立っていることがわかり、いろいろな世代の人々との関りや地域の人々との協力が大切であることを理解することです。この授業からの子供の学びをお知らせします。



★(Sさん)地域の一員になろうとする取り組みをするときは、あいさつや顔を合わせて世間話からでもいいということを知りました。マイプロジェクトを達成できるように仲を深めたいです。

★(Yさん)自分たちができることがこんなにもあるなんて知りませんでした。地域のことができてうれしいです。これらを早く実行したいです。

★(Nさん)今日、僕は地域のためにゴミ拾い大会をします。ゴミ拾いをして坂戸をもっときれいになりたいです。

★(Cさん)自分も地域のためにゴミ拾いや挨拶を自分でしっかり取り組むことを大切にする。

★(Kさん)マイプロジェクトが楽しみ!! しっかり拾います!

★(Mさん)マイプロジェクトとして、自分がどうしたら地域の一員として活動できるかを考えました。

自分は挨拶をして地域の人とコミュニケーションをたくさん取ろうと思いました。

★(Kさん)今日は、マイプロジェクトの計画を立ててみて、私は、ゴミ拾いを地域の人に呼びかけということが苦手なので、挨拶をするということにしました。自分から積極的に挨拶をするということを心掛けたいです。

★(Oさん)ゴミ拾いで地域の人とはやれないけど友達とはゴミ拾い大会を考えてやることはできる。そして、地域の人にもこれに参加してほしい。

★(Tさん)ゴミ拾いは、大変そうだけど、少し楽しそう! 地域の人に感謝されたい! あいさつもしたら返してくれる人がいるといいです。



ゴミ拾い大会企画以外にもゴミ捨て場に網をかけようのポスター設置(自治会の方に設置の許可も取り、保護者の協力のもと)や団地の階段掃除1週間など6年生の子どもたちが地域の一員として地域を作ろうとする気持ちが垣間見られました。

※ゴミ拾い大会

放課後、溝端公園に集まる6年生6名。赤いごみ袋を片手に黙々と30分程度ゴミ拾いをしました。